

スポーツセンタープールの改善と充実を

花井 伸子 議員



議員 江戸川区や荒川区など、全国でも食塩水電気分解装置を導入して、プールの水質改善と経費の節減に効果を上げているところが増えている。本市も導入を検討してはどうか。

議員 昨今のプールの利用状況は、スポーツとしての水泳以外に、腰びざ痛や病後のリハビリ等のための利用者も増えており、一層のバリアフリー化が求められている。トイレの手すりや足洗い場の段差の解消とともに、プールにスロープと手すりを設置すべきでは。

教育部長 手すりは、固定式

議員 腰痛やリハビリ等に対応できる、水中運動講習会を実施してはどうか。

議員 医療保健センターの建て替えに伴い、リハビリ用の専用プールの設置を検討してはどうか。

議員 医療保健センター事務長 介護予防を目指す場合に水中歩行も有効であるということもあります。施設の建て替え構想を進める中で、可能性について検討させていただきます。

保育施設での子どもの死亡事故を防ぐために

岡寄 郁子 議員



議員 最近、県内の保育施設で赤ちゃんが亡くなる事故が起きている。本市でも平成9年に事故が起きており、二度と起こさないための取り組みは、前回質問（平成14年9月）以降どうなっているか。

①窒息の原因となる、うつぶせ寝をさせない対策

②救急対応

③定期的な指導・監督

④常に複数の保育者を配置できるよう、認可外保育所への人件費助成の強化。

福祉部長 ①③全保育施設を市が訪問・調査し、事故の原因をつくらぬように指導しています。保育施設や保育内容も年々改善されてきています。

②消防本部の救命講習会への参加を要請しており、保育者全員の受講に引き続き努力します。また、公立保育園がつくった安全対策などのパンフレットを、認可外保育所にも配っています。

④子どもの人数が減る4、7月期の対策として、市単独の補助金を創設しました

議員 最近、県内の保育施設で赤ちゃんが亡くなる事故が起きている。本市でも平成9年に事故が起きており、二度と起こさないための取り組みは、前回質問（平成14年9月）以降どうなっているか。

議員 本市でも市民活動が盛んになってきている。まちづくり・教育・環境・福祉など、地域に貢献する市民活動を、もっと応援していくべきではないか。我孫子市や八王子市では、市民自らが企画提案する「公募型補助金」制度で、多様な市民活動を財政面からも支援している。本市でも取り入れては。

議員 本市でも市民活動への支援については、現在、「市民活動推進委員会」で色々な検討を行っています。市民活動に対する総合的な補助制度の必要性は感じていますが、まず今年度は、拠点となる場づくりと情報共有のあり方を検討していきたいと考えています。推進委員会では、我孫子市に活動拠点の視察予定であり、その際、補助金制度の話も聞き、今後には生かします。

行政組織運営の効率化を問う

遠藤 英樹 議員

議員 係制度を廃止し、流動的でフラットな組織を導入したが、意思決定過程の明確化、迅速化と業務の季節性に合わせた人員配置や業務負荷の平準化はどのようになっているか。また、職員の見直し状況はどのようになっているか。

総務部長 課長を中心に、業務に応じた適正な

組織とマネジメントは

議員 係制度を廃止し、流動的でフラットな組織を導入したが、意思決定過程の明確化、迅速化と業務の季節性に合わせた人員配置や業務負荷の平準化はどのようになっているか。また、職員の見直し状況はどのようになっているか。

議員 指定管理者制度の導入は、市の外部委託のあり方に大きな影響を与えるが、現在の民間活用状況はどのように評価するか。



▲組織の柔軟な対応を

外部委託を

指定管理者制度の導入は、市の外部委託のあり方に大きな影響を与えるが、現在の民間活用状況はどのように評価するか。

議員 給与システムについて工夫すべき点はないか。また今後の民間人の中途採用についてはどうか。

美女木ジャンクション 周辺の環境対策は

石井 民雄 議員

議員 美女木ジャンクション周辺の大气汚染・騒音の常時監視測定状況と、測定結果を広報紙に掲載しなくなった理由、今後の情報提供手段は。

市民生活部長 美女木ジャンクション周辺に大気・騒音常時監視測定局を4カ所、修行目局・砂場局・敷雨局・美女木自排局を設置して、二酸化窒素、SPM（浮遊粒子状物質）、一酸化炭素の濃度測定をしています。

議員 「広報戸田市」の小・中学生への情報等部分を、別の冊子として、子どもたちが制作する「子ども広報紙」の発行を考えてはどうか。教育の立場からも役立つのではないかと。

総務部長 「子ども広報紙」の発行は、子どもたちが制作する「子ども広報紙」の発行を考えてはどうか。教育の立場からも役立つのではないかと。



▲子ども広報紙で市への関心と社会参加を

議員 「広報戸田市」の小・中学生への情報等部分を、別の冊子として、子どもたちが制作する「子ども広報紙」の発行を考えてはどうか。教育の立場からも役立つのではないかと。

議員 「広報戸田市」の小・中学生への情報等部分を、別の冊子として、子どもたちが制作する「子ども広報紙」の発行を考えてはどうか。教育の立場からも役立つのではないかと。

議員 「広報戸田市」の小・中学生への情報等部分を、別の冊子として、子どもたちが制作する「子ども広報紙」の発行を考えてはどうか。教育の立場からも役立つのではないかと。

議員 「広報戸田市」の小・中学生への情報等部分を、別の冊子として、子どもたちが制作する「子ども広報紙」の発行を考えてはどうか。教育の立場からも役立つのではないかと。